

令和 7 年度 第 3 7 回九州地区連絡協議会開催報告

宮崎県支部 安井 千俊（S59 卒）

令和 7 年 7 月 1 2 日（土）に宮崎市で開催いたしました第 3 7 回麻布大学同窓会九州地区連絡協議会（以後 九連協）の概要について報告させていただきます。

今年度は、宮崎県が当番県となり、宮崎市のメインストリートの橘通りにほぼ面した「ホテル メリージュ」の「翡翠の間」にて開催し、来賓の小倉弘明理事長をはじめ、九州各県支部から 21 名の先生方に御参加いただきました。

まず、各県支部の物故者への黙祷を行いました。その後、九連協 小澄正敬会長から開会挨拶があり、その中で「地方の同窓会に会員が集まらない」という九州各県が持つ悩みを、来賓としてお越しいただいた小倉弘明理事長に危機感を持ってお話しいただきました。

小倉理事長からも、来賓挨拶、大学の近況報告とあわせて、小澄会長の投げかけに対する大学の対応なども含み御講演をいただきました。

議事は、決算報告・予算案ともに円滑に全会一致で承認された後、福岡県及び佐賀県から提出されていた「その他の議題」が討論されました。議題は、各支部の体制及び会員確保の方法と現状に関するもので、小澄会長が、あいさつで述べられた切実な課題そのもので、時間いっぱいまで熱い議論が交わされました。

最後に、次回開催予定を令和 8 年 7 月 1 1 日（土）とし、当県から次回開催の福岡県に引継ぎ終了しました。

熱い議論でカラカラになったノドは、(株)ミヤチクの「焼肉 アパス」の生ビールで潤し、ハラと舌は、宮崎牛の焼肉を堪能し、ㄇに次回開催県福岡県の中村和久副支部長（S59 年卒）が学生時代に応援団で鍛えたエールで全員をビシッと一つにまとめたことを合わせて報告させていただきます。なお、エールの最中、お店の方が部屋の扉代わりのパーティションを慌てて閉めに来るというハプニングがあったことも添えさせていただきます。



写真は、九州地区連絡協議会開催に先立って、小倉理事長・各県支部からの出席者の前で挨拶をする熊本県支部 **小澄会長**。

他にも相当数の写真を撮りましたが、暑さのせいか SD カードが不調になり、この 1 枚だけが残っていました。皆様に御紹介ができず申し訳ありません。